

岩手の名峰

岩手山

数週間前、実家に帰省していた。その時登った山の一つを今回紹介する。岩手県にある岩手山を今回紹介する。標高は2038m、雪解けの時期に表岩手と呼ばれる方向(県庁所在地である盛岡市等から眺める方向)から見ると残雪が鷲のように見える。岩手の酒蔵である「鷲の尾」はその岩手山の麓にあるので「鷲の尾」だと思う。この酒蔵の酒は結構美味しい。岩手を代表する酒蔵だ。

さて、今回は滝沢村から登る「馬返し」コースを登った。一般的なコースタイムは登り4時間半～5時間程度である。八合目では北海道では考えられない立派な小屋がある。正直北海道に来て初めて山小屋を見たときはビックリした。



(滝沢村の登山コース「馬返し」の駐車場。週末はカップル・親子連れも多い)



(八合目の避難小屋、小屋向かいには湧水がある)
(岩手山は霊峰でもあるので頂上のお鉢には数体のお地蔵様がいる)





(頂上直下のコマクサの群生地は有名です)

馬返しコースは新道・旧道がある。私は登りやすい新道をお勧めする。早朝から登れば、奥羽山脈と北上山地の間の盆地に広がる雲海を眺める事ができる。雲海から頭を出ず、姫神山・早池峰山も美しい。早池峰は良い山だが、姫神はつまらない。ただ、岩手山が綺麗に見えるだけという山。



日本百名山にも選ばれている山なので東北に行く機会があれば登ってほしい山の一つである。下山後の東北の温泉、おいしい南部蕎麦と日本酒も良い。沿岸部は津波の傷跡が残っているが着々と復興している。是非沿岸部にも足を運んでほしい。海の人たちが温かく迎えてくれる事だろう。

つまらない文章と写真になってしまったが岩手の名峰と東北の旅の紹介でした。



文責 大地